



きっずる一むだより

第 59 号

令和 7 年 10 月 10 日発行
社会福祉法人ゆうゆう
きっずる一む県庁別館



秋の気配がますます深まるこの頃。

「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」など、
「〇〇の秋」という言葉があります。

こども達にとって今年は「どんな秋」になるのか楽しみです。
日中の暑さもだんだんと和らいできたので散歩やお部屋の窓から、
きっずる一むでもこども達とたくさん秋見つけたいです。



靴の確認



秋は過ごしやすい気候なので、
外で過ごす事が増えてきます。
靴を履いて外に行くと、こどもの成長とともにいつの間にか靴が小さくなっている事もあるかもしれません。
だからといって大きな靴を履いてしまっても身体にとってはよくない事もあります。
靴のサイズによっては、思わぬ怪我をすることに繋がることもあったり、素材が硬すぎる靴は転んだ時に靴が曲がらず、怪我をしやすくなったりもします。
靴を選ぶ際は『柔軟性や通気性』などを考慮した足のサイズにあった靴を選ぶことをお勧めします。
きっずる一むでも素敵な靴を履いて、
散歩や公園遊びをこども達と楽しんでいきます。



森のエビフライ



山梨は自然に囲まれていて、
たくさん秋を見つけやすいです。
森では秋の自然物を食べて“食欲の秋”を楽しむ動物がいます。
その中でリスがまつぼっくりの中のある種を食べた食痕が“エビフライ”の形になっています。
是非森の近くに遊びに行く際は、リスが食べて置いて行ってくれた“エビフライ”を探してみてください。
また、甲府にも様々な秋を見つけられます。
きっずる一むの窓からみえる楓の庭の紅葉の葉が色変化していく様子みて楽しんだり、たくさんのトンボも見つかったり、秋をこども達と感じています。



おいしい〜

こどもの様子

きっずる一むでは、色々な遊びの中に折り紙があります。

小さなお友だちは、保育者が折った折り紙を触ったり、
手裏剣やカエルの折り紙を保育者と一緒に使って遊んだりします。



大きなお友だちになると、折り紙の本を自分で出して折り方を見て自分で折ることを楽しみ、
少し難しい折り方は保育者に少し手伝ってもらい、折り紙だけでも色々な楽しみ方があります。
ある時、A 君（5 歳 2 ヶ月）はのりを出すと「こうやって折って」「ここにのり付けて」と言いながら
上手にコップを折っていました。折り紙の絵本を見ず折っている姿に驚きました。

そんな姿を見て、折り紙の絵本をみながら折ろうとする子もいました。
これからも色々な遊びをこども達が楽しめるように関わっていきます。

